

平成26年11月4日

平成26年度第1回「香川地域継続首長会議」の開催について

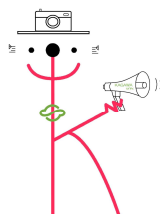
香川県の地震・津波被害想定（第一次～第四次公表）によると、南海トラフ巨大地震による被害は、大規模広域に及ぶこととなります。香川県での被害軽減を図るためには、基礎自治体である県下17市町が適切な被害想定のもとに、業務継続計画（BCP）を策定し被害軽減に努める必要があります。

そこで、本年3月17日に、香川県下17市町の首長を中心に国や県の行政機関、企業や大学等が連携して、香川県の地域継続力の向上を図ると共に、四国の緊急災害対策拠点としての機能を発揮することを目指して、「香川地域継続首長会議」を設置しました。

今回、第1回目の会議を開催し、第Ⅰ部（非公開）では、市町ごとの業務継続計画（BCP）の策定推進とその実効性を担保するための連携の在り方、今後の活動計画について審議し、第Ⅱ部（一般公開）では、各首長から現在の防災活動状況と課題について報告を行います。

第Ⅱ部につきましては、入場は無料となっておりますので、是非ご参加下さい。

1. 日 時 平成26年11月10日（月）
第Ⅰ部 13:30～14:10（非公開）
第Ⅱ部 14:30～16:30（開場 14:20）
2. 会 場 サポートホール高松 5F第51会議室（第Ⅰ部：非公開）
4F第1小ホール（第Ⅱ部：一般公開）
3. 入 場 料 無 料
4. 主 催 香川大学
5. 共 催 国土交通省四国地方整備局、香川県、高松市、丸亀市、坂出市、善通寺市、
観音寺市、さぬき市、東かがわ市、三豊市、土庄町、小豆島町、三木町、直島町、
宇多津町、綾川町、琴平町、多度津町、まんのう町



➤ お問い合わせ先
香川大学 危機管理研究センター
TEL：087-864-2544（FAX 兼）
E-mail：kikikanri@jim.ao.kagawa-u.ac.jp
HP：http://www.kagawa-u.ac.jp/csmrc/

平成26年度 第1回

香川地域継続首長会議

香川県の地震・津波被害想定(第一次～第四次公表)によると、南海トラフ巨大地震被害は、最悪の場合死者数が6千2百人、建物全壊・焼失棟数が3万5千棟に達するとされ、大規模広域に及ぶことになります。香川県での被害軽減を図るためには、県民、地域組織(企業、学校、病院、地域コミュニティ等)の減災対策はもちろん基礎自治体である県下17市町が適切な被害想定のもとに、業務継続計画(BCP)を策定し戦略的かつ組織的な被害軽減対策を実践する必要があります。しかし、東日本大震災の被害状況から大規模広域災害においては、個々の市町が単独で業務継続を図ることは困難だと思われます。

そこで、香川県下の17市町を中心に国や県の行政機関、企業や大学等が連携して、香川県全体の継続を図るために地域継続計画(DCP)策定を行い、実践的な訓練を経て計画の実効性を担保する必要があります。その具現化に向けて、本年3月27日に「香川地域継続首長会議」を設置し、香川県下17市町の首長を中心に関係者が連携して、香川県の地域継続力の向上を図ると共に、四国の緊急災害対策本部としての機能を発揮することを目指しております。

第1回目目の会議は、第I部では、市町ごとの業務継続計画(BCP)の策定推進とその実効性を担保するための連携の在り方、今後の活動計画についてご審議を頂きます。第II部では、各首長から現在の防災活動状況と課題につきましてご報告していただきます。

2014.11.10 月
13:30~16:30
サンポートホール高松

第I部 5F 第51会議室 (13:30~14:10)

第II部 4F 第1小ホール (開場 14:20/14:30~16:30)

第I部 『香川地域継続に向けて今後の活動内容』 非公開(委員のみ)

- 挨拶 香川県知事 浜田恵造 氏
- 基礎自治体BCP作成
- 基礎自治体間連携の推進(香川地域継続検討協議会検討結果)
議長 香川地域継続首長会議会長(香川大学危機管理研究センター長) 白木 渡

第II部 香川地域継続首長会議が目指すもの 一般公開

- 開会挨拶(14:30~14:35) 香川大学学長 長尾省吾
- 挨拶(14:35~14:45) 香川県副知事 天雲俊夫 氏
国土交通省四国地方整備局長 三浦真紀 氏
- 香川地域継続首長会議の活動計画(14:45~15:00)
香川地域継続首長会議会長(香川大学危機管理研究センター長) 白木 渡
- 17市町の防災行政の取り組み状況(15:00~16:25)
各市町(沿岸部グループ、内陸部グループ、島嶼部グループ)
● 進行/香川大学危機管理研究センター 副センター長 岩原 廣彦
- 閉会挨拶(16:25~16:30) 香川大学理事・副学長 早川 茂

主催:  香川大学

共催: 国土交通省四国地方整備局、香川県、高松市・丸亀市・坂出市・善通寺市・観音寺市・さぬき市・東かがわ市・三豊市・土庄町・小豆島町・三木町・直島町・宇多津町・綾川町・琴平町・多度津町・まんのう町

平成26年度 第1回 香川地域継続 首長会議

第I部 香川地域継続首長会議 非公開(委員のみ)

●サンポートホール高松5F 第51会議室 (13:30~14:10)

『香川地域継続に向けて今後の活動内容』

- ・挨拶 香川県知事 浜田恵造 氏
- ・基礎自治体BCP作成
- ・基礎自治体間連携の推進(香川地域継続検討協議会検討結果)
議長 香川地域継続首長会議会長(香川大学危機管理研究センター長)
白木 渡

移動 (14:10~14:30)

第II部 香川地域継続首長会議が目指すもの 一般公開

●サンポートホール高松4F 第1小ホール (14:30~16:30)

■開会挨拶 (14:30~14:35)

香川大学学長 長尾省吾

■挨拶 (14:35~14:45)

香川県副知事 天雲俊夫 氏
国土交通省四国地方整備局長 三浦真紀 氏

■香川地域継続首長会議の活動計画 (14:45~15:00)

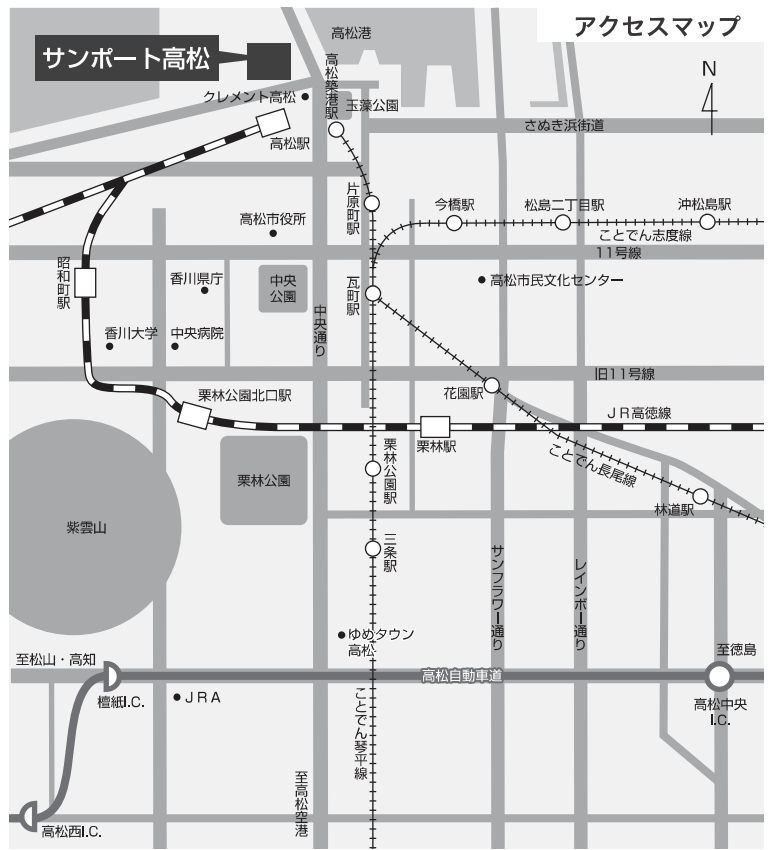
香川地域継続首長会議会長(香川大学危機管理研究センター長)
白木 渡

■17市町の防災行政の取り組み状況(15:00~16:25)

各市町(沿岸部グループ、内陸部グループ、島嶼部グループ)
進行/香川大学危機管理研究センター 副センター長 岩原 廣彦

■閉会挨拶 (16:25~16:30)

香川大学理事・副学長 早川 茂



- [交通アクセス]
- JR高松駅 ————— サンポート高松内
 - ことடன்高松築港駅 — 徒歩2分
 - 高松港 ————— サンポート高松内
 - 高松中央I.C. ————— 車で約20分
 - 高松西I.C. ————— 車で約20分
 - 高松空港 ————— ことடன்高松空港連絡リムジンバス
JR高松駅行き約40分
- [駐車場] ● サンポート高松地下駐車場(有料)

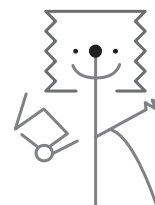
香川地域継続首長会議(第II部)参加申込書

お申し込みの際は、下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、FaxまたはE-mailにてご連絡くださいますようお願いいたします。
ご記入いただく個人情報につきましては、今回のセミナーでのみ使用し、これ以外の目的で利用することはありません。

ご所属	ご芳名	電話番号	E-mail
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			

〆切 11月4日(火) ※当日参加も可能です。

お問い合わせ 香川大学危機管理研究センター
〒761-0396 香川県高松市林町2217-20
TEL 087-864-2544
FAX 087-864-2549
E-mail kikikanri@jim.ao.kagawa-u.ac.jp



香川大学キャラクター

細い線で「K」をモチーフにした動物(人)を描いています。「夢・個性」の発見に向けて、人一倍の「嗅覚(アンテナ)」を磨き生かし、知識、探究、思考、発想、実行を重ねながら、筋肉を身につけて魅力的な人となり社会に巣立つことをイメージしております。